

メタルジグ編 (○はルール適合、×は失格)

- ①
 - (A) (リード)の長さは(B) (フック)全長の1.5倍以内。
 - (A)と(B)の合計長は、4インチ(10.1cm)以内とする。
- ②
 - アシストフックを2本つける場合、リードの長さは同じでも可。
- ③
 - アシストフックは、1つのルアーに3本まで使える。
 - フロントアイに2本、テールに1本でも可。
- ④
 - リードの長さが規定どおりであれば、リードの長さを変えて、1つのアイから2本出しても可。
- ⑤
 - 1つのルアーに3本までのシングル、ダブル、トレブルのいずれかのフックがつけられる。
- ⑥
 - スナップスイベルに、アシストフックを通しての使用は可。
- ⑦
 - トレブルフックを先頭のアイにつけての使用も可。
- × ⑧
 - (A)の長さが(B)の長さの1.5倍以上であると失格。
- × ⑨
 - タンデム(シングルフックを直列に2本つけたもの)は失格。
- × ⑩
 - 1つのルアーにはアシストフックは3本まで。4本以上つけると失格。
- × ⑪
 - アシストフックには、シングルフック以外は使えない。
- × ⑫
 - リードの長さでフックの長さの合計長が規定どおりであっても、ルアーのボディから大きくフックが離れていると失格。

タイラバ & インチク編

- 【適合】
- ①
 - 2本のフックは、どちらか大きい方の長さ以上離してとりつけなければいけない。
- ②
 - フックのアイとアイの間隔は最大でも12インチ(30.48cm)以内とする。
- ③
 - フックの全部がネクタイ、スカート等から出ているといけない。フックの一部がこれらの内側に入っていればよい。
- ④
 - フックの全部がネクタイ、スカート等から出ているといけない。フックの一部がこれらの内側に入っていればよい。
- 【失格】
- × ⑤
 - いかなる場合もフック同士は重なってはいけない。
- × ⑥
 - フックがネクタイやスカートより完全に出ているといけない。
- × ⑦
 - ケンケンバリ(ダブルフック)、3本イカリバリ(トレブルフック、ギャングフック)の使用は不可。